



オーバーコールのレスポンスの謎 (その 3)

2018.5.18

過去 2 回に渡っていろいろな教科書／参考書を見てきましたが、オーバーコールのレスポンス (アドバンスという言い方をすることが最近では多くなりました。レスポンスはオープン側についての言い方です) はフォーシングという立場と、ノンフォーシングという立場に分かれていますね。

確かに J C B L コンベンションカードの SIMPLE OVERCALL の RESPONSE 記述欄に

NewSuit F1 □ NF Const □ NF □

にチェックを入れるようになっていて、打ち合わせ事項になっています。基礎ブリッジの記述を見ると NF Const □ にパートナー間で相談の上チェックを入れるとよいと言っているように思えます。パートナーと打ち合わせなさいとは書いてありますが、その長所短所については何も分かりません (教科書としては不親切ですね! たぶん本の記述者=上級者の間では意見が一致していないからでしょう)

私の考えでは、どのようなスコアリングのゲームか、マッチポイントか IMP スコアリングかで違ってくると思います。IMP スコアリングではゲームやスラムを確実にビッドできることが求められますが、マッチポイントでは高い頻度でプラススコアを取ることが重要です。フォーシングにするということは、オーバーコール側であってもゲームやスラムを探す手段が必要で、それにはフォーシングにしないと難しくなります。一方プラススコアを取ること、特にその頻度を重視する場合はノンフォーシングにしていた方が身軽に良いパーシャルにたどり着ける可能性が高いと言えます (可能性が高いということは良いスコアになるボードの頻度が高いということです)。ただしチーム戦とペア戦でシステムを変えるような器用なことはプロ級の人にはあり得ても、普通の人には無理というものです。自分達のブリッジの焦点をペア戦にしているかチーム戦にしているかで決めて、他方のゲームは、たとえ不満足であっても焦点を当てているゲーム方式用のコンベンションでするしかありません。

参考書 7. からの引用ですが

(1S) - 2C - (P) - ?

ときたときに次のハンドでどうでしょうか?

- ♠ 7
- ♥ AJ1074
- ♦ AK972
- ♣ Q6

2H と言ったとしても、パートナー=オーバーコーラーのハンドが

- ♠ 92
- ♥ 82
- ♦ QJ3
- ♣ AKJ842

だったとしたら、ノンフォーシングならそのまま流れて、6D は堅いのに 2H でやることになりかねません。チーム戦だったら致命的です。

またゲームやスラムルーズの問題よりもよく出くわすのは、パートナーのオーバーコールスートとフィットしていない時です。その対処はどうするのがよいのでしょうか?

たとえば

- ♠ -
- ♥ AJ862
- ♦ K982
- ♣ Q1082

を持っていて、

(1C) - 1S - (P) - ?

と回ってきました。まああの 5 枚ハートを持ちスペードがボイドなので 2H とする人も少なくないと思います。しかしこれはよい戦法ではありません。パスが正しいと思います。パスしてそれで終わることもあり得ますが、大概是オープナーは、バランシングダブルをするか、2C と競ってくることでしょう。バランシングダブルがレスポンスによってペナルティパスされた時には、1NT か 2H に逃げ出してもよいと思います。またオポーネントのレスポンスが 1NT に逃げ出すかも知れません。それはディフェンスしてもよいと思います。ディフェンスする上でミスフィットは資産です。

なおオーバーコールスートとフィットしていないからといって、スートテイクアウトあるいは NT ビッドをする人が上級者でもかなり居ます。ミスフィットの程度が問題にはなりますが、ディフェンスに回る方がよいと判断したなら、何か自分の方がビッドしてしまったらそれは不可能になりますから、パスする方がよいのです。特にパートナースートがボイドだとまずディフェンスに回りたいと考えるべきです。オープナーのバランシングダブルをレスポンスがペナルティパスをしてきたら、自分のベストスートに逃げ出すことをします。(最初から逃げ出さないこと)

オーバーコールのアドバンスは、このハンドはオフェンスしたいのかディフェンスしたいのかという判断がまずあって、それに即したコールが必要です。オフェンスしたいなら (普通サポートがある時ですが) すぐにレイズを、ディフェンスしたいのなら (まったくフィットしていない=ボイドなどの時ですが) まずパスする、そして 2 枚程度以上のセミサポートがあるときは良い自分のスートを発表するというパートナー間の了解が必要です。こうすることでオーバーコールのレスポンスの謎が解消していくと思います。